

月刊レター

# BASE

FEBRUARY 2024  
Vol.8

特別対談

キャリア教育を実践する

学生起業家

×

現役就活生



「自習室は、キャリア、すなわち人生への  
主体性を取り戻すための“余白”」

# キャリア教育を実践する 学生起業家 × 現役就活生

## テーマは『就活×キャリア教育』

NPOを学生起業し、異端なキャリアを歩む弊団体代表理事・高木と、現役就活生でありながらキャリア教育を主眼とした中高生向けコミュニティ「杉並まちの自習室」ベース長を務める榎本が、令和の就活とキャリア教育の未来を語る。

**高木** 今回の対談のテーマは「就活×キャリア教育」ということですが、就活と言えば、実は私は2年生から3年生になるときに就活を辞めたんです。3年生の春頃に、これは学生のうちに起業するかもしれないと思って。とは言え、もともと企業への就職がゴールではなく、学校の先生になろうと思っていました。だから2年の春学期までは教職課程を取っていた。でも、2年生の夏に、先生は違うかもしれないと思うようになったから、2年生の秋学期にインターンとか就活っぽいことをやってみました。だけど結局、**自分の実現したいことができる就職先がないと思ったから、起業しようという考えに至ったんだよね**。総じて言えるのは、起業も就職も先生になることも、全部私にとっては手段なんですよ。どういう手段かっていうと、自分自身が高校生のときから掲げてる、「すべての人が生きやすい世界を創る」という人生の目的を果たすための手段。大学進学の際に立教のコミュニティ福祉学部を選んだのも、私にとっては一つの手段に過ぎないんです。一方で、いわゆる「王道な」キャリアを歩む人っていうのは、大学を卒業したら就職するもんだ、そのために3年生ぐらいから就活するもんだ、そういうもんだと思って、何も考えずにそのフェーズに行くんだよね。でも大切なのは、就活っていうのは、たくさんあるうちの一つの選択肢でしかないことだと思っています。だからこそ、私たちはCOAsで**単なる「キャリア教育」じゃなくて「ライフキャリア教育」というものを掲げている**。それは、就活を始めとしてキャリアを築いていくということが、必要に迫られてする無機的な選択の連続ではなくて、自分の人生をどう生きていくべきかを主体的に考えていくことだと思うから。そういう意味で言うと、優介（榎本）は実際に就活生だと思うんだけど、今の若者が持っているキャリアにおける固定概念とか、自分自身が考える就活の課題とか、何かあったりしますか。



“  
**自分のやりたいことを  
実現できる就職先は  
ないと思ったから、  
起業しようという  
考えに至った**

**高木 裕人**  
一般社団法人COAs代表理事

**榎本** 僕も手段が目的化してしまっている部分はある気がして、違和感を感じますね。就活だけじゃなく受験も、とりあえず安牌なところに入れればいいかと、目先のところしか考えられていない方は結構な割合でいるような気がします。課題はそこですかね、手段が目的化してしまうということ。高木先輩のような、休学して起業するような方は、**起業家というものを単に職業として捉えているのではなく、一つの生き方として捉えている**などというのはすごく感じます。一方で就活している人の中には、何か自分職業を職業としか見ていない人がすごい多い気もしていて、それはライフキャリアという観点にはあんまり繋がってこない。



**高木** なるほど、それで言うと、就職することが目的となった結果の先に、大学卒業してから3年以内に就職先を辞める人が30%という数字があるんだと思うんですね。そういう意味で、優介は今後私たちが取り組むライフキャリア教育において、そういう課題というか現状に対して、どういうアプローチができると思いますか。要するに、どういうライフキャリア教育が必要だと思いますか。

**榎本** 学校とは全く違った場所、自分のキャリアについて考える場所があることがすごく大事なかなと思います。やはり学生は勉強が一番のやること、仕事として認識されてるじゃないですか。目の前の宿題とかテストとかがもう本当にいっぱいじゃないかと思いませんか。なので、**一旦そういう自分の普段の生活とか、学校という場所から離れたところで、自分の人生について考える機会**は必要不可欠なんじゃないかと思いませんか。だから、実際に今僕たちがやってる「杉並まちの自習室」は、キャリア教育のための一つの拠点なんですよ。絶対に勉強しないといけないというより、どちらかというと緩い雰囲気やっていて、余白があるんですよ。勉強以外の、例えば趣味の話とかよくします。そういう話からさらに派生して、将来どんなことやりたいとか考えたり、自分の興味関心に改めて気づける機会になったりとか。そこが今やってる僕たちの取り組みの意義なんじゃないかと思いませんか。

“  
**自習室は、  
自分の人生について  
考えるための『余白』**

**榎本 優介**  
杉並まちの自習室 ベース長



**高木** それはすごく感じるところで、余白って大事ですよ。自分自身に向き合って自分自身のことを考えられるときって結局、余白があるとき。この場合の余白って、心の余裕もそうだし、時間的な余裕もそう。それで言うと、私たちがやっている「杉並まちの自習室」というのは、まさに余白だかなと思います。特に受験生が来て、勉強もするけどお菓子を食べながらお喋りしたりもする。**受験生が一歩立ち止まって、ふっと一息ついて、何で勉強してるのか、今後自分はどう生きていくのか、自分自身に向き合っているのか**。その上でもう1回、勉強頑張ろうって思うことで、モチベーションも上がるだろうし、**何より勉強が自分事化する**と思うんだよね。それがすごく大事だと思う。



2024.02  
ACTIVITY REPORT



神奈川の七里ヶ浜にてSNSやホームページ用の宣材写真の撮影をしてきました！  
砂浜のある海は普段あまり行く機会がないこともあり、全員テンションが普段より高かったです！  
コミュニティづくりに取り組むCOAsそのものが、規模の拡大や事業体としての成長を目指す中でも、  
温かな人との繋がりやメンバー自身の自己実現を大切に、メンバーにとっての「人生の拠点」で  
あり続けること。メンバーとの交流を通じ、一人一人がその大切さを改めて感じました。  
(事務局 佐久間)



人生の拠点をともに築く

## COAs PEOPLE

vol. 1

この企画では、COAsで共に人生の拠点を築いてくださっている会員の皆さんに毎月インタビューを行い、それぞれの方の持つ想いを発信していきます！

記念すべき第1回の今回はMANABIYA Teamsの主宰であり、昨年一年間大学の学部を休学してバックパッカーとして世界を巡っている藤原拓也さんにインタビューをさせていただきました。

○日々広い世界に触れている拓也さんが今関心を持たれていることは？

前は学習支援に関心があったけど、持続性の問題や目的の不明確さを考えると一概に学習支援が正しいとは言えないと思うようになった。だから今は「こういう道がいいよ」という答えを示すのではなくて、子供や若い人たちが生き方についての**それぞれの人にとっての正解や、自分がどういうことをやりたいのかをもっと考えられる**ようにするにはどうしたらいいかを考えている。

周りを見ると、やりたいことがあっても結局この選択肢しかないからできないよねって考えてしまう人が多い。例を挙げると、今の日本社会だと子供は頑張って1人が2人が精一杯でそうならざるをえないと考えている人も多い。でも身近に決して給与の高い介護職に従事しながら4人のお子さんをパワフルに、楽しそうに育てていらっしゃる方がいるのね。てことは子育てに関してより良いやり方があるはずじゃん。そういう生き方の選択肢を知ることができたらもっとできることが広がると思う。案外やりたいことを考えても行動しない人とか、そもそも考えていない人も多いように感じる。

だから俺は記者になって、メディアを通じて身近な一般の方でありながらいろんな方法で自分を生きている人について発信することで「**こういうやり方もある**」っていう多様な生き方の選択肢を伝えて、**それぞれが自分がやりたい方にむかっていけるようインスパイア**していきたい。

あと俺は色々なことに興味を持ってしまうタイプだから笑

(特定の課題解決に関して自分より) もっと適している人がいると思っているのもあって、俺自身はそういう人達のやりたいことを引き出したいと思ってる。インタビューで引き出した想いを、1人でも多くの人に届けていきたい。色々なことを発信することで、それぞれの問題に興味を持ってくれる人が一人でも増えてくれればと思う。

○MANABIYAに関わり続けてくださっている理由は？

人生を明るく生きている人たちに出会えたことが大きい。**自分なりの答えを探して、卒にはめようとしないで自分の考えを持っている人たちに会えるのがMANABIYAのいいところ。**



## 藤原 拓也

Fujiwara Takuya

COAs フレンド  
立教大学コミュニティ福祉学部 4年  
『私』のもやもやをみんなで考えよう会 主宰

# 2024 MARCH

SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
					1	2
					D&S珈琲 プレオープン 11~18時@11-1studio	D&S珈琲 プレオープン 11~18時@11-1studio
3	4	5	6	7	8	9
杉並まちの自習室 受験お疲れさま会 16~20時 @カワセミビブレット						
10	11	12	13	14	15	16
杉並まちの自習室 16~20時 @カワセミビブレット						D&S珈琲 プレオープン 11~18時@11-1studio
17	18	19	20	21	22	23
D&S珈琲 プレオープン 11~18時@11-1studio 杉並まちの自習室 16~20時 @カワセミビブレット					教育に関わりたい 学生の キャリア座談会 オンライン/20-22時	
24/31	25	26	27	28	29	30
COAs サミット 16-21時 @立教松本楼	もやもやを 話す会 オンライン/20-22時					

世界観の実現に向けて、  
共感し、共に歩んでくださる  
パートナー企業会員を2024年2月から募集します！  
詳細はホームページをご覧ください→

